エポエチン　アルファ(遺伝子組換え)

定量法(1)及び貯法の項を次のように改める.

定量法

(1)　タンパク質含量　本品の適量をとり，必要ならばエポエチンアルファ用リン酸塩緩衝液で薄め，1 mL中にタンパク質0.5～0.8 mgを含む液とし，試料溶液とする．試料溶液につき，紫外可視吸光度測定法〈*2.24*〉により試験を行い，エポエチンアルファ用リン酸塩緩衝液を対照として波長280 nmにおける吸光度Aを測定する．

本品1 mL中のタンパク質量(mg)＝$A \times d \times 0.909$

d：試料溶液を調製したときの希釈倍率

0.909：エポエチンアルファのタンパク質部分の吸光係数$E^{0.1\%}_{1\,\mathrm{cm}}$の逆数

貯法

保存条件　遮光して，凍結を避け，10℃以下で保存する．

容器　密封容器.